

# 下水道管更生デモ展 5工法の施工実演

京都管更生工法協会

京都管更生工法協会(古瀬雅章会長・柳古瀬組)は15日、南区の鳥羽水環境保全センター場内で「下水道管更生(大口径)デモ施工展2011京都」を開催した。建設関係者や自治体担当職員ら350人余りが来場する中、5種類の工法のデモンストレーションを行った。

下水道事業は、周辺部での拡張事業が進められる一方、早くから整備が行われてきた都心部では、これまで整備した管や施設などについて、適切な管理と更新が求められる時代に入っている。高度成長期に拡張された大量の経年管への対応は、今後の大きな課題となっている。デモ施工展は、管更生工法への理解を深め、建設業界や自治体が協力して問題に取り組みため開かれた。

開催は、京都管更生工法協会と(二社)日本管路更生工法品質確保協会が共催し、京都市上下水道局が後援した。京都管更生工法協会は、平成20年に設立。会員は▽古瀬組▽公成建設▽村井建設▽益田組▽太田建設▽岡野組▽吉川組▽平安建設工業▽植田建設工業▽山品建設▽今井組▽日新建設▽都建設▽イチグミ▽東山管理センター▽本田建設の16社で構成する。



古瀬会長

アモ展開会に古瀬会長は「今後、多くの需要が見込まれる再生工法について、自治体が目的に応じた工法の選択、品質確保を行うために、統一的な評価や施工管理技術が必要となっており、この京都管更生工法協会が設立された。今日は、忌憚りの無い質問をして頂き、各工法への理解を深めて頂きたい」と挨拶した。

塩化ビニール製のプロファイル管を既設管の内側に自走式のかん合ローラー機で巻き付け製管するSPR工法を紹介した。自走機でスビーディに施工できるほか、水を流しながらの施工も可能。管径は円形250・500mmのほか、非円形にも対応する。



SPR

アモ展開会に古瀬会長は「今後、多くの需要が見込まれる再生工法について、自治体が目的に応じた工法の選択、品質確保を行うために、統一的な評価や施工管理技術が必要となっており、この京都管更生工法協会が設立された。今日は、忌憚りの無い質問をして頂き、各工法への理解を深めて頂きたい」と挨拶した。

透明で軽量の再生用プラスチック製セグメントを使用する3Sセグメント工法を紹介した。セグメント材を人力

で既設人孔から搬入し、管奥内でボルト締めを行い組み立てるもので、透明セグメントを使用することで充填材の注入状況を確認出来るのが特徴。管径は円形800・1260mmのほか、馬蹄形や矩形にも対応する。



3S-PC

塩化ビニール製の帯板を既設管の内側に密着させながらスパイラル状に巻き付け製管するダンビー工法を紹介した。隙間に高強度の充填材を注入し、断面縮小を最小限に抑えた複合管を形成する大口径再生工法。管径は円形800・1300mmのほか、馬蹄形や矩形にも対応する。



ダンビー

グを組み立て、ポリエチレン製のかん合部材、表面部材を管奥内で取り付けるバルテム・フロリング工法を紹介した。オーダーメイドの鋼製リングで自由度が高く、管径は円形800・1300mm以上制限無し、非円形についても□5000mm×5000mm



バルテム

既設管奥内に補強材とポリエチレンパネルを設置し、隙間に専用充填材を注入するPFL工法を紹介した。注入後はパネル部を溶着し、ポリエチレン製の再生面を形成。耐荷能力や耐摩耗性に優れている。管径は円形が800mm以上、作業員の管奥内作業が可能な非円形にも対応する。



PFL

分割された鋼製リング

バルテム

15日開かれた更生工法デモ展



下水道管更生デモ施工展